

—あなたの一步を応援します—

ながさきに新たな風を吹かせる挑戦びと、
“トライ人”を紹介するコーナー。
若者からベテラン、
輝くみなさんの挑戦ストーリーとは!?

発見! トライ人

『スポーツを通じた交流をつくる』挑戦

市スポーツ少年団 リーダー会 会長 廣田 眞子さん

トライ年表

2016年2月 ・「ジュニア・リーダー・スクール」に参加 2017年 ・「リーダー会」へ加入し、リーダーとしての活動を開始	2023年 ・市の「リーダー会」会長に就任 2023年7・8月 ・ドイツのスポーツ少年団と交流
--	--



あなたの気になるトライ人募集!

市内で新たな一步を踏み出す人、または挑戦を支える「トライ人」を募集しています。自薦・他薦は問いません。市ホームページか
はがきでご応募ください。



経験問わずスポーツを楽しんで

スポーツを楽しむだけでなく、野外活動などを通じて社会のルールや思いやりの心も学ぶスポーツ少年団。廣田さんは、その各団体でリーダーとして活動する学生が集まる「リーダー会」で会長を務めています。小学5年生のとき、兄が地元のスポーツ少年団で活動していたことがきっかけで、スポーツ少年団のリーダーを養成するプログラムへ参加しました。そこで磨いたコミュニケーション能力などのリーダーに必要な力を生かして活動しています。

普段は自らも通っていた「ジュニア・リーダー・スクール」の企画・運営をしている廣田さん。「参加した学生がスポーツの楽しさを広めるリーダーになってほしい」という願いを込めてプログラムを考えています。廣田さんはこれまで本格的なスポーツ経験がなかったため、スポーツ経験者にとっても充実したプログラムになっているのか悩むことがあると言います。試行錯誤しながら、リーダー会の仲間と協力して考えたプログラムを通じ、参加者が笑顔で交流を楽しむ様子を見ると嬉しくなるそう。

海外のリーダー会と交流するために訪れたドイツでは、地域でスポーツを楽しむ習慣が根付いていて、スポーツが交流を深める大きな役割を果たしていると感じたそう。長崎もスポーツで盛り上がる今だからこそ、経験を問わずスポーツをみんな楽しんでほしいと話します。今後はリーダー会に参加する学生を増やして、スポーツから生まれる交流を活発にしたいと意気込んでいました。気になるかたは市スポーツ少年団へご連絡を。



8年間かけて積み上げた経験

「ジュニア・リーダー・スクール」に初めて参加した8年前から今に至るまでの資料をファイルに保存していて、活動で悩むことがあればこのファイルからヒントをもらっているそう。これまでの経験を後輩たちにも受け継いでいきたいと話していました。



「挑戦」に
不可欠な
ものは?